

事業所名 第一リタの心 療育学苑 (放課後等デイサービス)

支援プログラム (参考様式)

作成日 2025 年 3 月 1 日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学ぼうとする力を育てます</li> <li>・「全ての子どもは天才である」という考えを前提に「心の力」「学ぶ力」「体の力」を培います</li> <li>・リハビリテーション専門職や経験豊富な児童指導員それぞれの専門性を発揮し、お子さま一人一人に合わせたプログラムを立案し実施いたします</li> </ul>							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活を通して集団生活に必要な力(集中力、指示理解力、協調性、コミュニケーション力、社会性など)を身につけていけるよう支援を続けていきます</li> <li>・関係機関が連携を図り〇〇さんにとって必要なスキルを伸ばし、安心して学校生活を送れるようにサポートします</li> <li>・見通しをもつて安心して子育てができるよう必要に応じて情報提供を行い、関係職種間(小学校、家庭、事業所、医療機関等)での連携を続けていきます</li> <li>・課題において、静かな環境で落ち着いて取り組むことが出来るよう、学習支援を行います</li> <li>・家族にあたたかく支えてもらいながら、家族以外の地域の人へと交流を広げ、豊かな放課後生活が送れるよう支援します</li> </ul>							
営業時間		9 時	30 分	18 時	30 分	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態を把握し体調不良やケガの状態にあわせて活動内容を調整します</li> <li>・気温の変化や季節の変化にあわせて、一緒に衣類の調整・確認を行います</li> <li>・活動の切り替わりでトイレに行くタイミングを声掛けします</li> <li>・季節に応じた工作活動や自然に触れ合う体験活動を提供します</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具や道具の操作への指導、操作を見守り、遊びの幅が広がるようにします</li> <li>・身体感覚、ボディイメージを意識できるような活動(体操、サーキット運動、バランス等)を取り入れます</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やり終えたことの積み重ねを見える化していきます</li> <li>・気がそれそうときには、働きかけで気づき促します[スケジュールを絵カードで表示：声掛け・促し]</li> <li>・活動の中で役割を持つことで、周囲とのコミュニケーションの幅を広げていきます</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から相手へ気持ちを伝えるのが難しい場合は、〇〇さんの意思を汲み取り、周囲に〇〇さんの気持ちを代弁します</li> <li>・小集団療育や個別療育の中で、サーキット運動やソーシャルスキルトレーニング、作業訓練に取り組み様々な場面を経験することで、その時々々の気持ちを感じ適切な言葉で表現したり、新しい言葉や言い回しを知っていく経験を増やしていきます</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の中でやり取り遊びや役割がある活動を通してお友だちと関わる経験を積みませ</li> <li>・楽しい雰囲気、集団への拒否感を抱かないよう工夫します。手つなぎや順番を待つこと等集団を意識する遊びを取り入れます</li> <li>・定期的に新しい活動を取り入れていくことで、活動にスムーズに入っていけるよう支援を行います</li> <li>・制作活動を通じて「やり遂げた」という達成感を感じられるよう定期的に制作活動を実施します</li> </ul>							
家族支援	<p>保護者の方に対しても放課後等デイの活動内容を提示し、頑張っている過程をほめてもらえるよう情報提供します</p> <p>迎え/送り：リタ 保護者の方の希望時間と事業所の送迎時間を調整しながら、ご自宅までの送迎を実施します</p> <p>延長 ○学校休業日の月・火・金・土においては、保護者の方の就労、育児、レスパイト等を理由に支援前、支援後それぞれ1時間30分ずつの延長支援を行います</p> <p>○通常延長支援を必要としないが、学校の都合(短縮授業等)で支援の提供時間の変更が必要となり延長支援が必要となる場合については、「月・火・金・土」の支援前後の延長支援時間が2時間になる日も生じることが想定されるため、保護者と連携を図りながら必要に応じて延長支援を行います</p> <p>欠席時 本児が急病等によりご利用を中止された場合は、連絡調整や相談援助を行います</p>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、家庭訪問及び事業所内相談を行い、ご家族と情報を共有する中で、助言や他機関に繋げるなどの対策を取り、悩み、不安の軽減に努めます。学校や他機関とも本児に対して支援のあり方などの相談、情報共有が必要な時は、相談に乗り、助言などを行います</li> <li>・移行支援会議やカンファレスへ参加します</li> </ul>			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で様々な指導をされている方に協力を依頼します</li> <li>・対応は基本的に任せますが、迷ったときには援助します</li> <li>・関係する他機関に様子を報告するなど情報を共有し、密な連携を図ります</li> <li>・通所支援連絡会へ参加し情報収集に努めます</li> <li>・活動に必要な物を一緒にリストアップし、買出しに行きます</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・法廷研修(虐待防止、感染症予防、人権、送迎車事故防止など)を実施します</li> <li>・ケース検討会を実施します</li> <li>・外部研修会への参加します</li> </ul>			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせた行事</li> <li>・保護者会、事業所開放週間にてピアサポートを実施します</li> </ul>								